

# お田植え感謝祭 みんなで灯そう千枚田



四谷の  
千枚田だよ



第70号

連谷お助け隊主催 第4回お田植え感謝祭「みんなで灯そう千枚田」を6月6日に開催  
1,500本のろうそくと篝火(ふるさと指導員活動支援)が早苗の田んぼに映え、地元  
を初め、都市近郊から訪れた大勢の方たちに幻想的な世界と感動を与えた。

この催しに連谷小学校の児童(11人)も親子で作った案山子を沿道に立てた。また、  
クラブ活動で廃油ろうそく 200本を作成、学校田に灯した。



こども陣太鼓(鳳来中学部活)も夜空を焦がす篝火を背に勇壮な「合戦長篠太鼓」を披露。観る人に感動を与えた。



林リーダー  
みんな  
ありがとうさま



まんだだかん

あと  
747本



連谷お助け隊 ← → 鞍掛山麓千枚田保存会



景観整備とお田植え感謝祭準備

五月三十一日、保存会とお助け隊はふれあい広場と千枚田入口付近の草刈りを行った。

午後、お助け隊はお田植え感謝祭「みんなで灯そう千枚田」の準備作業に大わらわであった



鞍掛山麓千枚田保存会総会

五月二十三日、保存会総会が開かれた。議案はアツと言う間に承認され、役員も全員留任に決まった。会長 小山泰弘 副会長 小山舜二 理事 高橋伸治 小山広一 村雲伸一 林義明 会計 松下 誠 顧問 高橋 庄一 新会員 原田英史 会員 二十九名

横浜ゴム植樹会

〇〇削減に取り組む横浜ゴム新城工場は五月二十三日、「千年の杜」を目

イノシシ退治

五月下旬頃から急にイノシシが田畑に出没し、作物を荒らしまくる。植えたばかりの田んぼで「ぬた」でも浴びられたら身も蓋もない。檻を仕掛けたところ、六月六日までの十日ほどで千枚田周辺で六匹も捕獲された。



的にボランティアを含む各種団体約千人が敷地内にドングリなどを植樹。千枚田の稲藁が活用された経緯から植樹会に招待を受け、保存会六名、お助け隊三名が出席した。

県環境部長来訪

五月二十三日、愛知県環境部 藤井部長、自然環境課 石田課長、県新城設楽山村事務所環境保全課 伊藤課長が来訪。四谷の千枚田の保

全、自然環境等概要説明を(舜)が行った。また、横浜ゴム植樹会に参加したメンバーも合流。スルメを噛みながら千枚田の保全、環境、むらづくりに熱いハートをぶつつけ合った。

行 平成二十一年六月十五日  
鞍掛山麓千枚田保存会  
発 文 責 小山舜二